



2022年4月25日

各位

会社名 日本パレットプール株式会社  
代表者名 代表取締役社長 植松 満  
(コード番号：4690) 東証スタンダード市場  
問合せ先 取締役経営推進本部長 山西 孝  
(TEL：06-6373-3231)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2022年2月4日付の「2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」において発表いたしました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正することとしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想の修正について

2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,013	531	600	170	101.01
今回修正予想(B)	7,094	459	647	272	162.12
増減額(B-A)	81	▲71	47	102	—
増減率	1.2%	▲13.4%	7.9%	60.5%	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	6,962	586	740	452	269.12

(注) 当社は、2021年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり当期純利益」を算定しております。

#### 2. 修正の理由

売上高につきましては、当社の主力である石油化学樹脂関連企業向けのパレットレンタル扱いが、当下半期以降、企業側の在庫削減や在庫調整の状況が一巡し、増収基調に転じたこと等から、前回予想を上回る見込みであります。

一方、貸出数量の急増に対応するため、パレットの輸送や補修・洗浄等の作業量が増加したことに加え、原油価格や木材価格等の高騰による影響を受けて、売上原価率が上昇し

たことにより、営業利益は前回予想に対して 13.4%減少の 4 億 59 百万円となる見込みであります。

また、経常利益につきましては、営業外収入として紛失補償金が発生したため、前回予想に対して 7.9%増の 6 億 47 百万円となる見込みであります。さらに、当期純利益につきましては、繰延税金資産の回収可能性の見直しにより税金費用が減少したことで、前回予想に対して 60.5%増の 2 億 72 百万円となる見込みであります。

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報にもとづき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上